



2月保育所だより

令和6年1月31日
桑折町醸芳保育所

1月1日に発生した能登半島地震、桑折町では携帯電話から流れる地震警戒アラート音の後に、大きな横揺れが十数秒続きました。東日本大震災の様子がフラッシュバックしてくるような感があり、時間とともに心臓が高鳴っていくのを感じています。能登半島において被災されました皆様にお見舞いを申しあげるとともに、お亡くなりになった方々に謹んでお悔やみを申し上げます。更に、1月2日には羽田空港で日本航空機と海保機の衝突。自衛隊の方5名が犠牲となってしまいましたが、日本航空機の乗員・乗客は全員無事脱出し、その様子は軌跡の18分間と言われ讃えられたことは記憶に新しいところではないでしょうか。災害と事故でスタートした2024年ではありますが、昇り龍のように月日を重ねる毎に良い年になってほしいものです。

さて、年が明けた後の子どもたちの様子ですが、昨年末に比べ各種感染症が発生していないように感じます。実際に1月8日以降、各クラスとも欠席の子が少なく、多くの子が元気に登所しています。しかしながら、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、アデノウイルス感染症の罹患者がふつてわいたように発生しているのも事実です。裏を返せば、いつ・誰が・どこで感染してもおかしくない状況であるということです。更に、新型コロナウイルス感染症に関しては、ここにきて新たな変異株「JN.1」の影響が第10波の流行とも言われています。大寒も過ぎ、これから徐々に春に向かって過ごしやすくなってまいります。保護者の皆様には、今後もお子様の体調管理へのご協力、よろしくお願いたします。

<今月の保育の目標>

0歳児

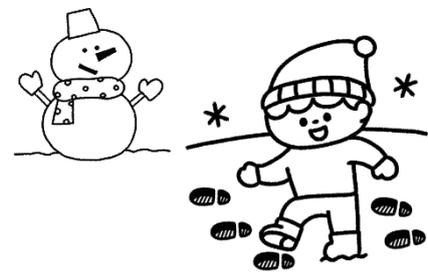
- 安定した生活リズムのもとで、健康に過ごす。
- 安心できる環境の中で応答的なかわりを楽しむ。

1歳児

- 空気の冷たさや雪や氷などに触れ、冬の自然を感じる。
- 保育者が仲立ちしながら、友達と関わることを楽しむ。
- 簡単な身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。

2歳児

- 身のまわりのことを自分でできた喜びを感じ、自信を持つ。
- 冬の寒さを感じながらも、自然に触れたり体を動かして遊んだりすることを楽しむ。
- 保育者や友達と言葉のやりとりをしながら、いろいろな遊びを楽しむ。



<2月の行事予定>

- 1日(木) 豆まき会
※天候により変更有り
- 14日(水) 新入所児説明会
- 22日(木) 誕生会
- 26日(月) 避難訓練



<3月の主な予定>

- 1日 ひな祭り
- 4日 入園前幼保交流会
- 7日 誕生会
- 8日 お別れ散歩
- 19日 避難訓練
- 25日 修了式(2歳児のみ)
PTA総会(書面決議)

< 保育所からのお知らせ・お願い >

【保育所ホームページについて】

日々の保育所の様子を週2回更新しています。ぜひ、ご覧ください。

[桑折町醸芳保育所] 検索 > 保育所の様子 > 令和5年度 > ○月 > ○月○日

【体調不良時の対応について】

下記のような症状がみられる場合は、感染症に罹患している可能性がありますので、登所を控えてください。また、重症化しないためにも、早めの受診にご協力ください。

- ① 家庭での朝の検温において、37.5度以上の発熱をしている
また、38度以上発熱した場合は、解熱後24時間は登所を控えてください。
- ② 著しい咳や鼻水が出ている
咳・鼻水を介して、ほかのお子さんに感染する場合があります。
- ③ 下痢をしている
白っぽい色の便は、感染症の疑いが高いため、特に注意してください。

< 各クラスより >

たまご組

比較的暖かい天気の良い日に、できるだけ戸外に出て、靴を履いて歩くことを楽



【↑みんな、雪に興味津々】

しみました。室内では、滑り台やトンネルで遊んだり、坂道マットを登ったりボールや風船で遊んだりしています。少しずつ歩くことができるお友達が増え、遊戯室まで自分の足で歩いて行ったり、滑り台を下から登って楽しんだりすることも増えました。雪が降った次の日には、保育室に雪を運んできました。子どもたちは初めての雪に触れ、冷たいふわふわした雪の感触を楽しみました。今月も感染予防に十分注意しながら保育していきたいと考えています。



ちゅうりっぷ組

今年度も残りあと二ヶ月になりました。ちゅうりっぷ組の子どもたちは、お話が上手になり、オムツやズボンの着脱に挑戦するなど、頼もしく成長しています！そんな子どもたちの最近のブームは、“キラキラぼし”をうたうことと、フープを使った電車ごっこです。「き～ら～き～ら～ひ～か～る～♪」とはっきりと上手にうたえるようになり、両手をきらきらと動かしながらうたう姿がとても可愛いです！！電車ごっこは、一つのフープに2、3人でつかまり、「しゅっ、しゅっ、ぽっ、ぽっ」と言いながら歩き回り、子ども同士で楽しむ姿が見られます。

2月も元気に楽しく過ごしていきたいと思います。



【↑フープくぐりもできるよ】

すみれ組



【↑雪をにぎにぎ、冷た〜い】

お正月明け、泣いて登所したり、給食中うとうとしたりしていた子どもたちも保育所の生活リズムを取り戻し、元気いっぱい遊んで過ごせるようになりました。

1月は、氷や霜柱に触れたり、雪遊びをしたり「つめたい」と言いながらも楽しく遊びました。寒くなり、上ズックを履いて遊戯室に行く機会が多くなりました。自分でズックを履こうと、マジックテープを剥がしたり、両手で靴を持ったり練習しています。お家でも時間がある時は、練習してみてください。

ゆい組

今年の冬はあたたかく、戸外でのびのびと遊ぶ機会が多くあります。水たまりに氷が張っているのを見つけたり、少しだけ積もった雪に触れたりして、「冷たい!」と感触を味わっていました。また、元気に体を動かせるように、ビニールの凧を用意すると、喜んで持って走ったり、風でふくらむ様子を見たりしていました。

少しずつ簡単な言葉でやりとりができるように、関わっているところです。おやつの中には、貰えたら「ありがとう」と言ったり、欲しいものがあるときは「かして」とお友達に言ったり、その都度やりとりができるように、援助しています。少しずつ、がまんして待つことや、終わったら譲ることなど、意識できるようにしていきたいと思います。



【↑凧あげ楽しいね〜】

ひまわり組



【↑パズルをする表情がとても真剣】

年末年始の休み明け、生活のリズムを取り戻すのに個人差は見られましたが、保育者や友達と一緒に身の回りの始末に取り組んでいました。お正月遊びでは、アンパンマンパズルやビニール凧あげなどをして楽しむことができました。パズル遊びは、始めの頃「先生、できな〜い!」と言って直ぐに助けを求めていましたが「一人で出来る」「やらないで〜」と言って、一人で完成させるまでになりました。

天気の良い日は、戸外に出ると…。「ダンゴ虫さがそ〜」と、張り切っていたひまわり組でしたが、どこを探してもダンゴ虫は発見できず…。でも!「ダンゴ虫〜!!」と、諦めずにプランターの下を覗き込んでいました。(笑)

さくら組

今年はなかなか雪が降らない年ですが、その中でも外で氷や霜柱を見つけて「つめた〜い」「キラキラしているね」「なくなっちゃった」など気付いたことをたくさん話しながら発見を楽しんでいました。雪が降った日は雪遊びを楽しみました。少ない雪でしたが雪玉や雪ウサギなどを作り、大喜びの子ども達でした。雪が降った日は、暖かい手袋や帽子、ブーツなどがあると寒さを感じず雪遊びを楽しめるようです。雪の日は防寒具の準備をよろしくをお願いします。

食後にブクブクうがいを始めたり、汚れた時は自分で着替えてみたり、お昼寝のバスタオルを自分で畳んでみたりと身の回りの事でできることがどんどん増えてきています。少しずつ幼稚園入園に向けて、自分でできることを増やし、自信をもって行動できるようにしていきたいと思います。



【↑雪で何作ろうかなあ〜】

家庭生活ポイント 「生活リズム」「あいさつ」「読書」・・・より

「読書・・・絵本紹介」

前回に引き続き、保育所で読み聞かせしているおすすめ絵本をご紹介します。子どもたちが大好きな絵本です。ぜひ親子で読んでみてください。



けんかはやめやさい

え・わたなべ あや

けんかの時はどうする？“お友達と仲良く遊ぶ”がテーマの絵本です。「かして」「はんぶんこ」「じゅんばん」など、お友達と仲良く遊べるヒントが満載です。お話を見ながら「こういう時は何て言うのかな？」と子ども達と一緒に考えていきたいですね。(ゆり組)



ごあいさつ あそび

作・きむら ゆういち

動物たちが、女の子の家に訪ねていき「こんにちは」と挨拶します。仕掛け絵本になっており、動物が頭を下げて挨拶すると、子どもたちもペコリと頭を下げてくれます。読み聞かせしている方も可愛く楽しめ、子どもたちも「こんにちは」を覚えられる絵本です。(すみれ組)